



大内中だより

さつきの丘

Webページはこちら→

令和6年6月20日
第13号



野球、バレー、水泳、柔道が全県総体へ ～地区総体の結果～

先週末に行われた地区総体（団体）では、軟式野球が優勝、バレーボールが準優勝という結果となりました。7月13～15日に行われる全県総体には、バレーボール、水泳、柔道、陸上競技の4競技に、また、7月24～28日に行われる全県少年野球大会には、野球が出場します。引き続き、大内中生への応援をよろしく申し上げます。

- ・軟式野球（2区） **優勝（全県大会出場）**
準決勝 大内 7-0 西目・由利
決勝 大内 9-4 本荘由利軟式野球クラブ
- ・バレーボール **準優勝（全県大会出場）**
予選bグループ 大内 2-0 本荘北、大内 2-1 金浦・鳥海
（2勝0敗 1位）
準決勝 大内 2-0 西目
決勝 大内 0-2 由利
- ・卓球 ※男女とも個人戦の入賞者なし
男子団体予選Aリーグ 大内 1-3 象潟、大内 1-3 本荘北
（0勝3敗 予選敗退） 大内 0-3 矢島
女子団体予選Bリーグ 大内 1-3 本荘東、大内 0-3 本荘北
（1勝2敗 予選敗退） 大内 3-0 西目
- ・水泳競技（全ての種目で全県大会出場）
女子100m自由形 **第4位**、同200m自由形 **第2位** ○○○○○
男子100m背泳ぎ **第1位**、同200m背泳ぎ **第1位** ○○○○○
男子200m自由形 **第2位**、同400m自由形 **第2位** ○○ ○○
男子100m背泳ぎ **第3位**、同200m背泳ぎ **第3位** ○○ ○○
- ・柔道
女子個人戦 **第3位** ○○ ○○（全県大会出場）
- ・陸上競技（全県大会出場者は次のとおりです） ※予選会は5月23日に終了
女子 3年100m ○○ ○○、共通200m ○○ ○○
1年100m ○○○○○、共通砲丸投 ○○ ○○

【栄光の記録】

- 第57回秋田県珠算競技大会
第3部 団体総合競技 **優勝**（○ ○○、○○○○、○○○○○）
個人総合第2位 ○ ○○
（読上暗算 第2位、読上算 第3位、フラッシュ暗算 第2位）
※○ ○○さんは、秋田県代表として東北7県大会に出場します。
個人総合第3位 ○○ ○○
読上暗算第2位 ○○ ○○

部活動の終了時刻変更、およびスクールバス2便の時刻変更について

学校報「さつきの丘」5号でお知らせした「部活動の終了時刻変更」と、それに伴うスクールバス2便の時刻変更について、以下のように実施開始日が決まりましたので、お知らせします。

- 1 7月1日（月）より部活動の終了時刻を18時とする。
- 2 1に伴い、スクールバス2便の出発時刻を18時15分に変更する。

なお、スクールバスを利用しているご家庭には、昨日（19日）に、新しい時刻表が大内教育学習課より配付されておりますので、ご確認ください。

裏面もご覧ください。

第1回学校運営協議会（コミュニティスクール）を開催

6月13日の地区壮行会に合わせて、今年度1回目の学校運営協議会を開催しました。

この協議会は、学校運営への参画等を進めることにより、学校と保護者及び地域住民との双方向の信頼関係を深め、地域・家庭及び学校がその教育力を相互に高め、共に子どもたちの豊かな学びと育ちの創造を目指して設置しております。



令和6年度の委員の皆様は次のとおりです。

- ・会長様（学校関係者評価委員）
- ・副会長様（岩谷地区町内会長会会長）
- ・副会長様（主任児童委員）
- ・委員様（大内総合支所長）
- ・委員様（大内教育学習課長兼公民館長）
- ・委員様（協働活動地域コーディネーター）
- ・委員様（協働活動地域コーディネーター）
- ・委員様（青少年育成由利本荘市民会議大内支部長）
- ・委員様（主任児童委員 学校関係者評価委員）
- ・委員様（上川大内地区町内会長会会長）
- ・委員様（下川大内地区町内会長会会長）
- ・委員様（学校関係者評価委員）
- ・委員様（PTA会長）
- ・委員様（PTA副会長）
- ・委員様（PTA副会長）

※この他に、校長、教頭、教務主任が委員となります。

なお、〇〇〇〇様が会長を退任され、新たに〇〇〇〇様が会長に就任されたことをご報告いたします。〇〇様には、これまでのご指導とご助言に厚く御礼申し上げます。

また、令和7年度の創立10周年記念事業について、学校運営協議会を母体とする準備委員会を立ち上げることが了承されました。その際に、記念事業の1つとして、玄関前の桜の古木の「手入れ」が話題に上り、造園業者や樹木医の監修による診断や治療について検討することとなりました。

旧出羽中学校から引き継いでいる桜の古木を、学校のシンボルの1つとしてこれからも大切にしていきたいという発想によるものですので、ご承知おきください。



桜には「てんぐ巣病」という病気があります。カビの一種によって引き起こされ、感染すると花が付かず、樹勢が衰えていき、木が枯れる原因になります。また、放置された枝から、病原菌の胞子が空気中に飛散し伝染していくので、蔓延を防ぐためには、被害部を除去する必要があります。写真のように、本校の桜には上部に病気が多く見られ、花が少なくなっています。